



### 患者さんから得たもの

楽しさを実感し、「患者さんが安心して入院生活を送れるよう入院計画を考へるときも、先輩看護師から私がいもつかかなった方法や患者さんへの見方が飛び出し、いい刺激になっています。議論を重ねる中で自分の提案が取り入れられ、入院生活にそれを反映させ、患者さんが無事退院されたときは本当にうれしいですね」と話します。

良き仲間仲間、充実した日々を送る小林さん。病棟で勤務する中でスタッフからだけでなく、患者さんから得たものも大きいとか。

「先日は心機能の悪化で瀕死の状態に緊急入院された患者さんが、懸命の治療によってわずか一週間程度で普通に歩けるほどに回復されました。高齢の方でしたが、生命力の凄さに驚き、勇気づけられました。これ

### 迅速な対応を

循環器疾患を持つ患者さんは数時間前までは普通に会話ができているが、突然変調をきたすことがしばしば起こります。担当する看護師には異変を敏感に察知する鋭い感覚的的確な判断、迅速な対応が必要とされます。その中で小林さんは「日々の丁寧な観察が重要で「あれ、変だな」「いつもと違う」という感覚を大事にしています。また、急変時に迅速で適切な対応ができるよう、勉強会で場面を想定した訓練を重ねています。患者さんの苦しみが少しでも和らぐようサポートするのが看護師の役目。緊急時でも思いやりのある看護を実践していきたいですね」と話していました。

### 手術前の看護

市立病院では6つの手術室で年間2000件以上の手術を行っています。その手術室で看護を行っている永井正恵さん。

手術室看護師の仕事は、手術前に病棟にいる患者さんを訪問することから始まります。

「初めて手術を受ける方はかなり緊張されています。また、患者さんが手術を受ける決心は並大抵なものではないと思います。その決心に十分応えられないことを聞き、不安を少しでも和らげられるよう心がけています。それでも泣き出してしまいう方もいて、時には患者さんの手を握って緊張をほぐすようにしています」と安心して手術に臨めるようサポートしています。

## 安心して手術に臨んでいただくために

手術室 永井正恵さん

「医療の世界は日進月歩。その変化についていくため、手術室看護に必要な知識や技術については様々。」

### 変化のつらさ

手術室看護師は市立病院の全診療科の手術を受け持ちます。診療科や患者さんによって術式は様々。

「医療の世界は日進月歩。その変化についていくため、手術室看護に必要な知識や技術につ



滑に手術が進行するよう、手術室全体の動きを把握しなければならず、執刀医やほかの看護師の動きから一瞬も目が離せません」と話します。

### 手術室看護のすばらしさ

「初めて手術を受ける方はかなり緊張されています。また、患者さんが手術を受ける決心は並大抵なものではないと思います。その決心に十分応えられないことを聞き、不安を少しでも和らげられるよう心がけています。それでも泣き出してしまいう方もいて、時には患者さんの手を握って緊張をほぐすようにしています」と安心して手術に臨めるようサポートしています。

そして手術室へ。業務は「器械出し」と「外回り介助」に分かれます。器械出し業務を行う看護師は、手術中に医師の隣に立ち、手術器材を医師の手に渡す業務を行います。「この業務は、ただ医師に言われた器械を渡すのではなく、手術の進行状況に合わせて、次の展開を予測しながら準備を行いつつ器材を渡していきます。執刀医とうまくタイミングが合うよう全神経を集中させます。一緒に闘っているという実感が一番ある仕事ですね」と話します。

また、外回り介助業務を行う看護師は、手術の進行状況に合わせて、必要な器材の追加や医療材料の提供を行います。「円滑に手術が進行するよう、手術室全体の動きを把握しなければならず、執刀医やほかの看護師の動きから一瞬も目が離せません」と話します。

患者さんの命に直結する手術室看護。「緊張の連続ですが、その中で患者さんの安全を守り、無事に手術が終わった時に大きなやりがいを感じます。また、手術後に「怖くなかった」「心配していたけど大丈夫だったよ」と患者さんから感謝の言葉をいただくことがあります。こんな時は何よりうれしく思います」と手術室看護のすばらしさを話してくれました。



## 市立病院では医療スタッフ（正職員）を募集します

### 看護師

#### ■平成23年1月採用（経験者対象）

- ・受験資格 昭和40年4月2日以降に生まれた人で、看護師免許を有する人
- ・募集人数 20名
- ・試験 平成22年10月3日(日)午前10時から
- ・試験内容 論文、個別面接
- ・試験会場 市立病院
- ・受付期間 平成22年9月1日(水)から9月17日(金)までの午前9時から午後5時まで(土・日曜日を除く)  
※代理持参可・郵送受付可(9月17日必着)

#### ■平成23年4月採用

- ・受験資格 昭和40年4月2日以降に生まれた人で、看護師免許を有する人、または平成23年4月1日までに免許取得見込みの人
- ・募集人数 30名
- ・一次試験 平成22年9月19日(日)午前9時30分から
- ・試験内容 (一次)一般教養、論文  
(二次)個別面接
- ・試験会場 (一次)獨協大学
- ・受付期間 平成22年8月9日(月)から8月25日(水)までの午前9時から午後5時まで(土・日曜日も受け付けます)  
※代理持参可・郵送受付不可

### 薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、助産師

#### ■平成23年4月採用

- ・受験資格 昭和40年4月2日以降に生まれた人で、上記職種の免許を有する人、または平成23年4月1日までに免許取得見込みの人
- ・募集人数 各職種 数名
- ・一次試験 平成22年9月19日(日)午前9時30分から
- ・試験内容 (一次)一般教養、論文  
(二次)個別面接
- ・試験会場 (一次)獨協大学
- ・受付期間 平成22年8月9日(月)から8月25日(水)までの午前9時から午後5時まで(土・日曜日も受け付けます)  
※代理持参可・郵送受付不可

※応募書類などは病院ホームページからダウンロードできます。問 経営管理課 ☎946-2200 ⑨ 3003